

高圧ガス消費者の皆様へ！

乾式安全器の定期自主検査要領

日本乾式安全器工業会

乾式安全器設置の義務付

高圧ガス保安法により、溶接または熱切断用のアセチレンガスの消費設備には、逆火防止装置(乾式安全器等)の設置が義務づけられました。

※これに怠った場合には、30万円以下の罰金に処せられます。

乾式安全器設置の修復と再使用条件

乾式安全器が逆火で作動した場合には、その修復と自主検査の方法によって作動の確認を行い、これらの試験に合格したものに限り、再使用して下さい。

※不合格品については、お客様で分解修理をせず、各メーカー、又はメーカーが指定する事業所に修理依頼をして下さい。

自主検査の定期点検

お客様は、正常に使用中の乾式安全器でも、ご購入後年1回以上の保守点検のための定期自主検査を行うことになります。

※3年に1回は、各メーカー、又はメーカーが指定する事業所が再検査をお引受けします。

自主検査作業に必要な点検機器類

お客様での点検に当つての作業準備は、点検4項目ができるよう「点検用ガス」「調整器」「圧力計」「継手」「止メ栓」「ゴムホース」等の用意が必要です。

※日本乾式安全器工業会はこれ等の点検機器類を、「乾式安全器自主点検工具セット」の構成でご用意しております。

自主点検工具セットと点検手順

点検に使用するガスは、窒素または乾燥した空気ですが、水分や油脂分のないものを使用します。

また点検圧力の条件に合うコンプレッサーを選んで下さい。

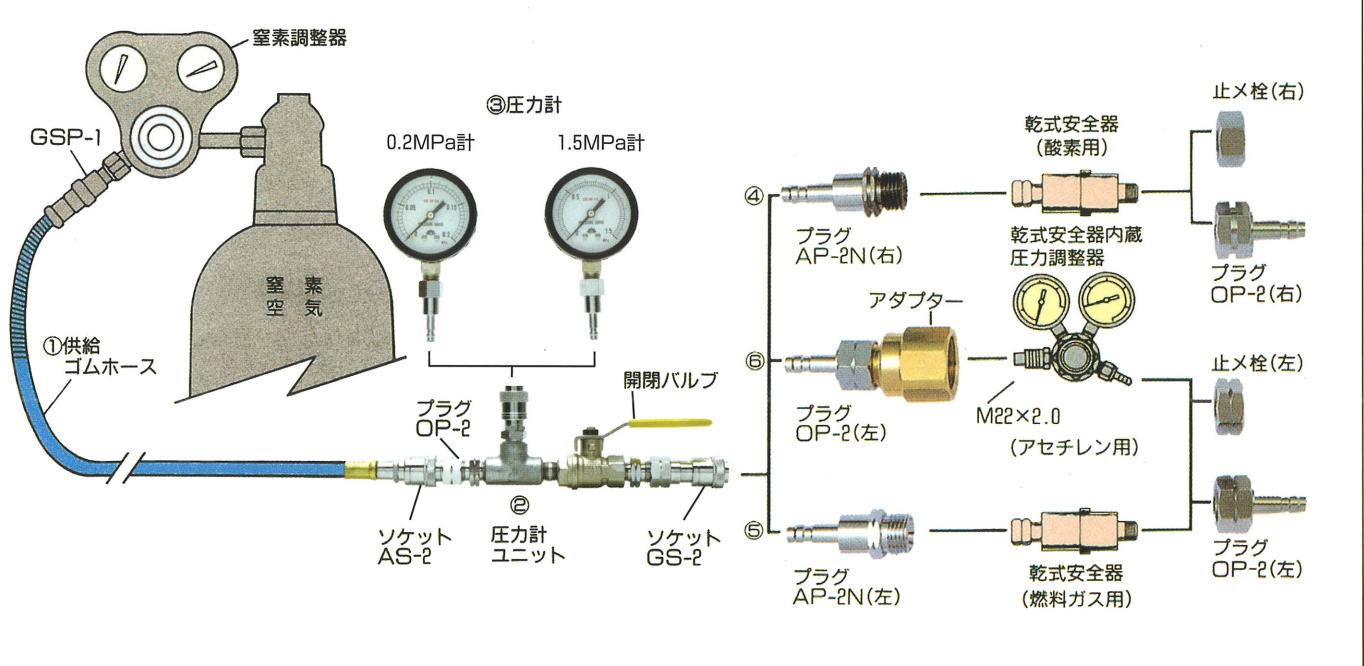
点検工具セットは、格納箱に保管され持ち運びができますので、現場ごとの検査に対応できます。

また、ワンタッチ継手を装備し、個別検査もスムーズに行えます。



セットの構成

①供給ゴムホース (1.5m)	1本	⑤燃料ガス用アダプターセット (左ネジ) (AP-2N、OP-2、止メ栓)	1セット
②圧力計ユニット	1式	⑥内蔵調整器アダプターセット (OP-2、アダプター)	1セット
③圧力計 (0.2MPa、1.5MPa)	2式	⑦両口スパナ	2本
④酸素用アダプターセット (右ネジ) (AP-2N、OP-2、止メ栓)	1セット	⑧流れ検知液	1本
		⑨自主点検確認シール	1セット
		⑩キャリングケース	1個



取扱説明書

▲重要

取扱説明書をよく読み理解してから操作してください。
本取扱説明書に従わない不適切な操作や整備は重大な人身事故につながる危険性があります。
本取扱説明書は常に製品のそばに置いて何時でも読めるようにしてください。
本取扱説明書以外にご使用される圧力調整器、および検査をされる乾式安全器の取扱説明書も合わせてお読み下さい。

本取扱説明書は、当製品を安全にご使用いただくために、安全についての表示を次のように使い分けています。

▲危険：回避できなかった場合、死亡または重傷を負うことにいたる切迫した危険状態となる場合の注意事項に用いております。

▲警告：回避できなかった場合、死亡または重傷を負う可能性がある危険状態となる場合の注意事項に用いております。

▲注意：回避できなかった場合、軽傷または中程度の傷害を負う可能性がある危険状態の場合、および、物的損害の発生が予測されるような種類の危険状態になる場合の注意事項に用いております。

▲重要：当製品を取り扱う上で、法的規制等の当然守るべき基本的な事項に用いております。

▲注意

当製品は乾式安全器の定期自主検査以外の用途には使用しないでください。

▲危険

当製品に使用するガスは、窒素または水分や油脂分のない乾燥した空気以外には使用しないでください。

▲危険

圧力計は下記の使用圧力以下で使用してください。

圧力計の最大目盛 使用圧力

0.2MPa 0.13MPa以下

1.5MPa 0.99MPa以下

使用圧力以上の圧力で使用された場合、当製品および圧力計が損傷したり、場合によっては破損する可能性があります。

▲危険

接続部から洩れがあつてはいけません。またネジ部やホース等の接続部に大きな力を加えてはいけません。気密の確認には検知液(石けん水)を用いてください。

定期自主検査の方法

定期自主検査の点検項目は、「外観検査」「気密試験」「逆流試験」「遮断試験」の4項目です。

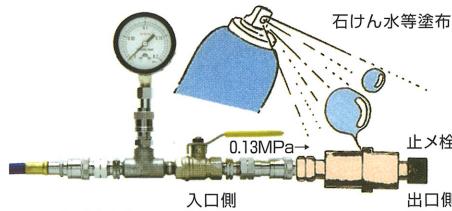
※酸素用及び圧力調整器内臓タイプの場合は、各メーカーの取扱説明書に従い検査して下さい。

1. 外観検査

目視により損傷・変形・腐食等がないことを確認して下さい。とくにネジ部の損傷・ネジ締手部の当り面に損傷がないことを確認して下さい。

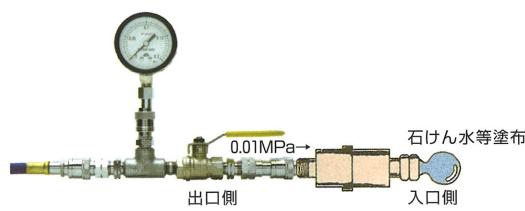
2. 気密検査

乾式安全器の出口側を「止メ栓」で閉じた後、乾式安全器の入口から0.13MPaの圧力を加え、石けん水等の塗布または水槽の中にいれるなどして、乾式安全器接合部などからの漏洩をチェックします。



3. 逆流検査

乾式安全器の出口側から0.01MPaの圧力でガスを流し、乾式安全器の入口側に漏洩のないことをチェックして下さい。

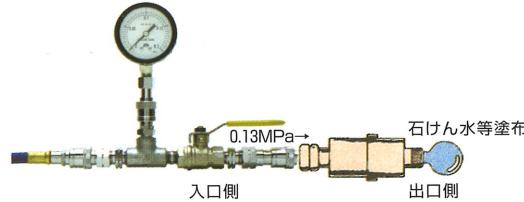


日本乾式安全器工業会

岩谷瓦斯株式会社 小池酸素工業株式会社 高圧ガス工業株式会社
日酸TANAKA株式会社 株式会社 阪口製作所 信和ガス装置株式会社
株式会社 千代田精機 ヤマト産業株式会社 第一産業株式会社
有限公司 朝日熔断器製作所

4. 遮断検査

5.項の方法で乾式安全器の遮断弁を手動で作動させた後、乾式安全器の入口側から0.13MPaの圧力を加え、乾式安全器の出口側に漏洩しないことを確認して下さい。



5. 代表的な遮断弁作動方法

(1)圧力で作動するタイプ

出口側より、メーカー毎に下表の圧力を加え、作動させる。

メーカー名	商品名	型式	作動圧力(MPa)
岩谷瓦斯(株)	エフシーエイト・ミニ エフシー20	FC-8Z FC-20	0.2~0.3 0.18~0.20
小池酸素工業(株)	アポロゴールドアレスター アポロセフティドライ Bigタックル	GA-2, GA-2L, GA-2B GAM-2L, GAB-10M SD-H, SD-F, GA-2H FA-11	0.07~0.35
(株)千代田精機	セーブP-S セーブP-L スタウト調整器 アスタークリング調整器	SA-2 LA-8 SRA-A AK-2U	0.2~0.25
ヤマト産業(株)	マグアレスター マグII クイックマグ SSボーアウルトラ調整器 マグブッシュ	MF-1, MF-2 M2F-1, M2F-2 QMF-1, QMF-2 YR-71U MPF-1, MPF-2	0.2
(有)朝日熔断器製作所	セフティーファースト	SF-A1	0.2
(株)阪口製作所	ガスカット	G-2	0.2
信和ガス装置(株)		SGS-20A AC, LP SGS-25A AC, LP SGS-50A LP SCS-20A LP	0.1~0.35

(2)リセット棒で作動するタイプ

付属のリセット棒を、出口側に入れて本体側に押し込み、手動にて作動させる。

メーカー名	商品名	型式
小池酸素工業(株)	タックルエース アポロゴールドアレスター セフティゴールドII調整器	FA-1 ※GA-2M, GA-2MK, GAM-2 SG-II-2A, SG-II-HM2
日酸TANAKA(株)	ニューストップエース ストップキング	FA210A, P, H K5NA, P, H

※ドライバーまたは棒状のもので作動させる。

(3)衝撃で作動するタイプ

入口側を木ハンマーかナイロンハンマーで軽く叩いて作動させる。

メーカー名	商品名	型式
高圧ガス工業(株)	デューティペアII デューティペアIII デューティペア RD-A 調整器 デューティペア RD-O 調整器	DP-06A, H DP-08A RD-A RD-O

(4)ドライバーで作動するタイプ

コイン又はドライバーで遮断表示ピンを半回転させ→に○半回させて作動させます。(この時、ピンは凸出しない)

メーカー名	商品名	型式
(株)千代田精機	セーブP-S セーブP-L スタウト調整器 アスタークリング調整器	SA-2 LA-8 SRA-A AK-2U

自主検査とその保守管理方法

定期自主検査を年1回実施するために、検査済シールを貼付することで管理して下さい。

また3年経過した機器も判別できるよう、このシールは第1回目、第2回目が判別できます。

※日本乾式安全器工業会及び各メーカーは、この保安管理のできるシールを用意しておりますのでご下命下さい。

取扱販売店